



成文



ホームページアドレス <https://www.ama-net.ed.jp/school/E17/index.html>



2026年は丙午、行動力を發揮して“挑戦”の年へ

校長 青木 優樹恵

皆様、あけましておめでとうございます。2026年、令和8年の幕開けです。

そして、令和7年度の3学期が始まりました。

昨年12月には、地域の皆様、保護者の皆様のおかげで、成文小学校創立70周年記念式典を無事に終えることができました。当日は、雲一つない晴天で、おだやかな光が会場を包み込み、まるで式典をお祝いしてくれているかのようでした。祝辞の中で、尼崎市長は、成文小学校の校歌について話してくださいました。本校の校歌は、「尼崎市長を務められた当時の阪本 勝兵庫県知事が作詞されました。尼崎市長を務められた方が作詞された校歌はおそらく成文小学校だけだと思います。」とおっしゃってくださいました。また、教育長は、本校の卒業生であることや、阪神淡路大震災の時には、まさにこの体育館で避難生活を送っておられた経験を話してくださいました。式典の終盤に70年を振り返る映像を流しましたが、その中に阪神淡路大震災の映像もあり、教育長のお話と重なってよりリアルに感じた方多かったです。そして、最後に、在校生を代表して6年生が舞台に上がりました。6年生は、児童会長の第一声から始まつたことばで会場の皆様の心を掴み、思いのこもった歌声を皆様の心に深く届けてくれました。さすが、自慢の最高学年です。式典のあと「感動しました。」と多くのご来賓の方から言っていたいただきました。また、式典に出席していない学年の子たちにも式典を味わってほしいと思い、翌週に、会場装飾そのままの体育館で児童集会を開き、映像を全校生で観たあと、6年生に歌を披露してもらいました。

さて、創立70周年記念の年度もあと3か月です。70年の節目の時に在校している子どもたちには、「70年目の歴史をつくっている」ことを自覚し、新たな歴史を刻んでいってほしいと願っています。今年は、午年、60年周期の干支でいうと、丙午（ひのえうま）です。丙（ひのえ）も午（うま）も火の性質を持ち、火の要素が二重に重なることから、強い情熱やエネルギー、行動力を象徴する年といわれています。

子どもたちは、今日、新しい年、新しく始まる3学期にワクワクしながら、がんばるぞとやる気いっぱいに登校してきたのではないかと思います。丙午にふさわしく、子どもたちが、目標に向かって、情熱を持って行動力を發揮することができるようになると、「情熱を持って行動力を發揮すること」を、“挑戦”ということばで表し、始業式で、「強い思いを持って“挑戦”してほしい。」と子どもたちに話しました。“挑戦”というと、何か新しいことを始めるイメージを持つかもしれません。もちろん、やりたいことに新たに“挑戦”することもすばらしいことです。また、今までがんばってきたことを続けることも立派な“挑戦”だと思います。大谷翔平選手は、子どもの頃から続けている野球について、「成功、失敗と言うけれど、失敗も次に生かせば、失敗じゃない。大事なのは、勇気を持ってやってみること。」、そして、「自分がどこまでできるのか挑戦したい。まだまだこれからです！」と言っています。（参考：『野球しようぜ！ 大谷翔平ものがたり』とりごえ こうじ 文、世界文化社）これからも、子どもたちが“挑戦”し続けることができるよう、励まし支援していきますので、ともに子どもたちの歩みを見守っていきましょう。保護者の皆様、地域の皆様、引き続きご協力をよろしくお願ひいたします。

【教職員の紹介】

事務職員 政井 景子さんに代わって、吉村 海帆さんが1月6日から任用となりました。どうぞよろしくお願ひいたします。



1月の予定

日	曜日	行 事	日	曜日	行 事
1	木	元日 冬季休業日			
2	金	冬季休業日	16	金	オープنسクール 避難訓練 引き渡し訓練 書き初め展
3	土		17	土	
4	日		18	日	
5	月	冬季休業日	19	月	給食集会 2年 身体測定
6	火	冬季休業日	20	火	1年 身体測定 6年 『劇団四季』観劇
7	水	冬季休業日	21	水	委員会活動
8	木	始業式	22	木	代表委員会
9	金	給食開始 6年 身体測定	23	金	さくら 校外学習 (キッズプラザ大阪)
10	土		24	土	
11	日		25	日	
12	月	成人の日	26	月	児童集会 (児童会役員立候補者紹介)
13	火	保健集会 5年 身体測定	27	火	
14	水	さくら・4年 身体測定 クラブ (3年見学) 書き初め展	28	水	
15	木	3年 身体測定 書き初め展	29	木	3年 環境体験学習 (昆虫館)
			30	金	4年 校外学習 (尼崎歴史探検)
			31	土	

【2月の主な行事予定】

2日 (月) 児童会役員選挙

6日 (金) 地区バスケットボール大会 (6年)

10日 (火) 新1年生入学説明会 (10:00~)

11日 (水) 建国記念の日

12日 (木) 参観・懇談1・2・3年 (5校時)

13日 (金) 参観・懇談4・5・6年 (5校時)

18日 (水) 委員会活動 (最終)

23日 (月) 天皇誕生日

25日 (水) クラブ (最終)



本校の教育活動の紹介 … 《『学校評価』に向けた情報提供の一つとして》 ～めざす子ども像【考える子 やさしい子 ねばり強い子】を意識した教育活動～

(1) 朝の読書タイム、国語タイムの充実 (8:30~8:40)

毎日、朝に『読書タイム』を取り入れています。図書室で借りた本や家から持ってきた本、デジタル図書を読み、全校そろって読書に取り組んでいます。また、3年生以上の学年では、火曜日と木曜日に、国語の読解問題に取り組んでいます。

そのため、朝の職員打ち合わせを8時20分に実施し、8時30分からの読書タイムを担任とともに進められるようにしています。今後も、打ち合わせ時間を短縮する等にも努め、教員が子どもと向き合う時間をできるだけ確保していきます。

(2) 昼の算数タイムの充実 (13:40~13:50)

計算領域を中心とした問題や文章題に、5校時が始まる前の10分間で取り組んでいます。四則〔+ - × ÷〕計算を安定して確実に速く『やれる』という自信を身につけ、3年生以上の学年では読解問題にも挑戦し、毎日頑張っています。また、年間3回、算数タイム等の成果を確認するために『成文算数チャレンジ検定』を実施しています。

(3) 6つのきまり『せ・い・ぶん・し・ょ・う』の推進

(せいりせいとん、いつも時間を守ろう、自分から進んであいさつ、しづかに廊下階段を歩こう、よく働く、うつくしい言葉で話そう)

『心の教育の推進』は本校教育の柱の一つです。『6つのきまり』の視点の中で、とりわけ、自分からのあいさつ・もくもく掃除に重点的に取り組んでいます。

児童に『学校生活アンケート』を実施し、結果を分析して、見えてくる課題を踏まえ、次の手立てを考えています。

学校で生活する間だけではなく、社会人になっても変わることなく求められる、とても大切なことを、『凡事徹底〔あたりまえのことをあたりまえにやり遂げることの大切さ〕』の思いの下で、継続して定着を図っていきます。

(4) 家庭学習がんばりカードの推進

『学力向上』は本校教育の柱の一つです。学力向上には、基礎・基本の定着が重要です。学校での学習はもちろんのこと、家庭での学習も欠かせません。家庭学習の習慣化を図るため、『家庭学習がんばりカード』を活用しています。毎日、習慣的に取り組ませることが大切です。保護者の皆様には、『確認の保護者サイン』などのご協力を依頼しています。

(5) 自尊感情・自己有用感を高める取り組み

・異学年交流を通して存在意識の高揚を図るための『なかよしペア』の活用

- 1階渡り廊下にペアカードを年間常時掲示
- 『なかよしペア』での活動

・全校生の誕生日手形の掲示（年間通して）

- 全児童全職員で年度当初に作成→南校舎1階と2階に掲示

・道徳教育・キャリア教育の充実：道徳の授業公開、『キャリア・パスポート』作成

子どもたちが、教科・領域に力を発揮するためには、『自尊感情』・『自己有用感』をベースにした『自己肯定感』が豊かに育まれていることが重要です。この理解・認識の下、子どもたちの内面に寄り添い、様々な場面の活動・取り組みを活用し、自尊感情・自己有用感を育む取り組みを進めています。

(6) 兵庫型学習システム教員、指導補助員等の配置

- ・3年以上の学年に配置した兵庫型学習システム教員による、理科専科指導の実施
- ・A L T及び指導補助員による外国語科・外国語活動
- ・全学年での『放課後学習』『帯学習』の充実
- ・特別支援教育支援員、通級指導教員の配置による学習補助
- ・読書力向上のため、図書室に職員が在駐

等、今後も児童の学力向上のためにさまざまな事業を有効に活用していきます。

(7) 指導力向上

- ・校内研究の推進
 - 『国語科』を研究教科とし、全教員が公開授業を行い、授業力向上に努めています。
- ・日々の授業研究、教材研究

授業研究を基軸にして、教員が自らの授業を、『教材の解釈・研究』『指導計画』を視点に見直し、自己点検を進め、自らの指導力・授業力の向上を図っています。そして、授業を校内の教員相互で公開し、改善すべき箇所を指導・助言し合い、お互い切磋琢磨しています。

(8) 教育環境づくり

- ・美しい学校づくり
 - 『もくもく掃除』を合い言葉にし、清掃時間終了までしっかり掃除をしています。
- ・自然と触れ合う環境づくり
 - ビオトープ(『ビオくん』)・学年『花壇』の活用を図り、木々や生き物との触れ合いを大切にしています。
 - 地域の園芸ボランティアさんに、『花壇』の季節に応じた花々をお世話していただいている。
- ・言語環境づくり
 - 教室内外の掲示を工夫しています。
 - 職員室のドアに、正しく伝える『言葉づかい』を貼り、実行しています。

学校生活の様々な場面を活用することにより、言語活動の充実を図りたいと考えています。ビオトープ(『ビオくん』)のそばには、手作りの木のベンチもあります。園芸ボランティアさんが育ててくださっている『花壇』の色とりどりの花は何よりも心を癒してくれます。今後とも、清掃指導に力を入れ、花や緑に囲まれた美しい学校づくりを進めています。また、学級・学年の花壇の充実も図っていきます。

(9) 保護者・地域への発信

- ・学校通信、学年通信
 - 月1回、発行しています。
 - 地域に回覧し、情報発信に努めています。
- ・ホームページ
 - 更新に心掛け、特に、学校通信や行事予定の掲載、学校行事のページの充実を図っていきます。
 - 児童の登下校の見守りをはじめ、保護者・地域の皆様から、児童は様々なご支援をいただいております。こうした保護者・地域の皆様へ、児童の学びのようすを学校通信や学年通信、ホームページ等で今後も発信していきます。
 - これからも、『保護者・地域の皆様とともにある成文小学校』を常に意識して取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。